



# 年頭のごあいさつ

有田川町長 中山正隆

新年あけましておめでとうございます。皆さまには、健やかな輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃から町政にこ

理解とご協力をいただいております。とに対し、心から御礼申し上げます。

昨年の町長選挙におきましては、5期目となる町政の舵取りという重責を担わせていただくこととなりました。本町が目指すまちづくりの将来像として設定した「く川が結び、川が育む、森とまちく人が集い、想いを紡ぎ、新しい流れをつくるまち」を基本理念として、今一度初心に立ち返り、有田川町の一層の発展のため、全力を尽くして責務を全うする決意をいたしております。

昨年は、当初より新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置が36都道府県で実施され、8月には第7波による感染者数が国内で25万人を超えるなど、依然として社会全体

が新型コロナウイルス感染症による影響を受けました。

しかしながら、社会・経済活動の正常化の動きが進みつつあり、新型コロナウイルス感染症対策の堅持と社会経済活動維持との両立を図る取り組みは新たな段階に入りました。

当町におきましては、長らく中止していましたイベントの開催による地域の活性化やコロナ禍などで落ち込んだ地域経済を推進するため、第3弾、第4弾の有田川町応援クーポンの配布など、町民の皆さまが安心・安全な生活が送れるよう新型コロナウイルス感染症対策と併せ、地域振興に取り組んでいます。

有田川町は、本年度で合併して17年目を迎えました。旧3町が均衡ある発展を遂げ、これからも有田川町に住み続けたいと思えるようなまちづくりを目指してきました。それぞれの地域の個性と魅力、特徴を最大限

に生かしながら、経済、社会情勢に対応した行財政の運営を行っていくことが重要と考えています。

「町民の安心・安全な暮らし」「子育て環境の充実」「医療・福祉サービスの充実」「文化・スポーツの振興」「産業・観光業の振興」「住民参加によるまちづくり」を重点項目に掲げ、豊かで住みよいまちづくりの実現とさらなる発展に向け、より一層の努力をし、この有田川町をさらに魅力あるまちとするために、まい進してまいりますので、皆さまのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、新しい年が皆さまにとって幸多き年となりますことを心よりご祈念申し上げます。年頭のごあいさつをいたします。